

○「クラウド・コンピューティング社会の基盤に関する研究会報告書（案）」の意見募集について

(平成 22 年 3 月 4 日～3 月 17 日)

	意見の概要	事務局（IPA）の対応
1	<p><該当箇所> 報告書（案）/p.57 以降のグラフ</p> <p><意見内容> グラフの系列の違いを色で示す場合には、できるだけ明度（濃淡）の違う色を使うようにすべきです。色覚異常者（色盲・色弱者）に対するアクセシビリティ上の配慮です。これは 85 ページのような帯グラフもそうです。できるだけ明度の違う色を用いるようにすべきだと思います。色を使い分けているグラフは、すべてこの配慮が必要です。</p>	<p>事務局（IPA）の対応</p> <p>ご指摘を踏まえ、3 章、4 章のグラフについて見直しました。</p>
2	<p><該当箇所> 報告書（案）/p.30 (5) わが国におけるクラウド・サービス提供業者の動向</p> <p><意見内容> この項目で、日本の SaaS 事業者が取り上げられていないのはなぜか？もし、PaaS, IaaS だけを取り上げるのであれば、その旨を記述しておく必要があるように思います。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、日本の SaaS の事例を追記いたしました。 (報告書 P.31 に追記)</p>

3	<p><該当箇所> 報告書（案）全般</p> <p><意見内容> 使用する用語・用字について、特に技術用語は、JIS（日本工業規格）等の標準に準拠し、整理いただくことが大切ではないかと思われました。 例としては、以下があります。 クラウド・コンピューティング →（JIS Z8301 中点の用法からは「・」は不要ではないか）。 アプリプログラム →（JIS X0001 では「応用プログラム」。せめてアプリケーションプログラムとすべき）</p>	<p>「クラウド・コンピューティング研究会」は、固有名詞扱いとして現行表記のままとします。</p> <p>これ以外は、ご指摘を踏まえて修正しました。</p>
4	<p><該当箇所> 報告書（案）/p.2、"図 1-1 クラウド・コンピューティングの5つの特徴"</p> <p><意見内容> 本文はクラウドについての定義のみが記載されています。図についての説明も追記された方が宜しいかと存じます。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、本文中から図を参照する記述を追記いたしました。 （報告書 P.2 に追記）</p>
5	<p><該当箇所> 報告書（案）/p3、下から3行目 「以下は、本章の執筆を担当する加藤の私見である。」</p> <p><意見内容> 貴機構名で本成果物を公開されることを考えますと、私見というよりは全体意見として取り纏めて記載頂いた方が宜しいかと存じます。（読者は、個人的な所見ではなく、研究結果としての何らかの見解を期待するものと考えます）</p>	<p>ご指摘を踏まえて、該当箇所の記述を削除しました。 （報告書 P.3 参照）</p>

6	<p><該当箇所> 報告書（案）/p4、(2) クラウド化すべき理由 "クラウドに対して・・・期待を寄せているかまとめてみよう"</p> <p><意見内容> この記載とおり、項目の文言はクラウド化に対する期待等の方が適当ではないでしょうか</p>	<p>「クラウドに対して情報関係者が期待を寄せているのか」、その理由を記述しているので当該箇所は「クラウド化すべき理由」のままとさせていただきます。</p> <p>(報告書 P.4)</p>
7	<p><該当箇所> 報告書（案）/p127、③ i) クラウド・・・</p> <p><意見内容> セキュリティを確保するため、VPN 接続のサービス提供を開始した回線事業者も現れはじめました。ただし、高コストであるため、メリットがあるユーザーは今のところ限られているものと考えます。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、該当部分を補足しました。</p> <p>(報告書 P.131 を補足)</p>
8	<p><該当箇所> 報告書（案）/p132、6.3 クラウドの今後の進展に関する技術的課題</p> <p><意見内容> 原則 Internet 等を利用する前提であるため、遅延によるレスポンスの問題、Internet 回線に対する可用性の問題等も存在するものと認識しております。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、「ネットワークに対する課題」を追記しました。</p> <p>(報告書 P.137 に追記)</p>
9	<p><該当箇所> 報告書（案）/p.6 ⑥エネルギー効率、環境対策 「以上の議論をまとめると・・・情報システムの集約化も進んでいく可能性がある。」</p> <p><意見内容> クラウド化すべき理由として、⑥エネルギー効率、環境対策 をあげているが、経済産業省は平成21年度の情報政策関連事業に「グリーン・クラウド・コンピューティング技術開発等の推進」をあげ「グリーンIT」と結びつけている。ハードウェア、ソフトウェアを所有しないクラウドは、「究極のグリーンIT」となる。ここでは、「グリーンIT」としてクラウドを実施する必要がある。・・・言うべきである。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、エネルギーの効率化、環境対策に関わる内容を追記しました。</p> <p>(報告書 p.6 を修正)</p>

10	<p><該当箇所> 報告書（案）/P.vii クレジットライン</p> <p><意見内容> クレジットラインに誤りがあります。以下正しい商標表示を示します。 誤：Oracle は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の登録商標です。 正：Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。 参考: http://www.oracle.com/lang/jp/html/OracleTrademark.html 4-2.クレジットライン</p>	<p>ご指摘を踏まえて、該当箇所を修正しました。 (報告書 P.vii を修正)</p>
11	<p><該当箇所> 報告書（案）/p. P.9 - 2.1 クラウド出現の技術的背景</p> <p><意見内容> この章では、(1)「あちら側」にあるコンピュータの利用、(2)サービス提供側の視点、(3)サービス利用側の視点が記載されていますが、サービスを構築するために「クラウド環境で利用されるハードウェアやソフトウェア」の視点が欠けています。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、「クラウド環境で利用されるハードウェアやソフトウェア」の視点を追記いたしました。 (報告書 P.12 に追記)</p>
12	<p><該当箇所> 報告書（案）/p. P.29 - (4)クラウドに対する国際的な取り組み、②クラウドのオープン化・セキュリティに関連した主な団体</p> <p><意見内容> OGF (Open Grid Forum)、DMTF (Distributed Management Task Force)、SNIA (Storage Networking Industry Association)、OASIS (Organization for the Advancement of Structured Information Standards)などの極めて主要な業界標準化団体の取り組みが完全に欠如しています。これらの業界標準化団体ではクラウド環境における実インターフェースの標準化を開始しています。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、業界標準団体に対する記述を追加しました。 (報告書 P.30 に追記)</p>

13	<p><該当箇所> 報告書（案）/P.29 - (4)クラウドに対する国際的な取り組み、③ISO/IEC の取り組み（標準化への動き）の1段落目</p> <p><意見内容> 文中の「ISO/IEC JTC1 でもクラウドを扱う SC38("Distributed Application Platform and Services")の設立が決まった（2009年10月）。本執筆時点（2010年1月）では、まだ準備段階の域をでておらず、概要、方針は、固まっていない。」は間違いです。概要が存在しないのに SC は設立されませんし、方針は存在します。 また「"Distributed Application Platform and Services"」の” Platform” は” Platforms” です。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、該当箇所を修正しました。 （報告書 P.30 を修正）</p>
14	<p><該当箇所> 報告書（案）/P.106 - (4)その他の懸念事項、②内部システムとの連携での課題（内部システム連携の容易性）の2段落目</p> <p><意見内容> 文中の「ISO/IEC SC38(6.3.(4)を参照のこと）など標準化の動きも出てきているが、現時点では、クラウド・サービスとのインターフェースは、クラウド・ベンダに任されていて、各ベンダにより異なるのが現状であり、」は片落ちです。既に幾つかの業界団体で試みがなされていますので、それを言及すべきです。その業界団体の活動に呼応し SC38 が活動を開始したと考えるべきです。また” ISO/IEC SC38” は” ISO/IEC JTC1 SC38” です。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、該当箇所を修正しました。 （報告書 P.109 を修正）</p>
15	<p><該当箇所> 報告書（案）/P.135 - (4)クラウドにおける相互運用性、[SC38 の設立について]に掲載されている図版</p> <p><意見内容> 文中の「図 6-5 JTC1 に新たに設置されたクラウド関連グループの位置づけ」の出典を明記してください。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、資料の出典を追記しました。 （報告書 P.139 に追記）</p>

16	<p><該当箇所> 報告書（案）/p.137 ソーシャルクラウド</p> <p><意見内容> ソーシャルクラウドの説明は、不足しているように思えます。 見直しをされては、いかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、ソーシャルクラウドの説明部分に追記・修正しました。 (報告書 P.141 に追記)</p>
----	--	---